

令和3年12月17日発行

<http://setagaya5.boy.jp/scout/>



発行 / ボーイスカウト世田谷第5団広報部

ビーバー隊 | 兵庫島 水の生き物探し / 御岳山ハイク

／池袋防災館 / ビーバーラリー / 都心ハイク

カブ隊 | 赤い羽根共同募金 / 大山登山 / 火起こし & テント設営

／いかだ作り & レース / てくたくハイク

ボーイ隊 | ラリーを歩こう / BS ラリー / 1泊キャンプ in 八王子

ベンチャー隊 | 菊章に向けて



会議報告

会議予定

編集担当より

リニューアル第7号

2021年10月10日（日）

兵庫島 水の生き物探し

ビーバー隊隊長

草島隆行

緊急事態宣言明けで久々の活動で、5月に予定していた兵庫島企画をしました。等々力渓谷ゴルフ橋から兵庫島まで河川敷を歩いていきました。兵庫島に着いてからは各々水の生き物を探します。小さな網でみんな夢中で水を掬います。メダカやヤゴ、川エビなどが取れました。普段なかなか目につかない生き物を図鑑ではなく生で見れたのはとてもいい経験になったと思います。帰りも同じく等々力まで歩きました。途中の上り坂で坂道ダッシュ競走をするなど、久々の活動でもスカウト達は元気いっぱいでした。



2021年10月31日（日）

御岳山ハイク

ビーバー隊隊長

草島隆行

初めての場所として御岳山に行くことにしました。途中、武蔵野のカブ隊と乗り合わせ、「御岳山ですか？きついすよ、頑張ってください」と温かい言葉も頂き、まずは関東一の急こう配のケーブルカーで登ります。山頂からは御嶽神社の参道を進みます。御坊と呼ばれる参拝者向けの宿が並ぶ参道を歩きます。高尾山同様にコンクリ舗装はされていますが、びっくりの急こう配です。長尾平という眺めのいい場所で昼食を取ります。天気は曇りで見晴らしは良くないですが、逆に雲海のようになっていてなかなか美しいです。

その後は、いよいよハイクのメイン、二つの滝をめぐるロックガーデンハイクです。滝に降りる急な道を降ります。



幸い足元は悪くはなかったのですが、それほど怖くはありませんが、注意しながらゆっくり降りていきます。滝は思った以上に立派で大きな滝つぼもあり、小休止します。そこから、巨岩を鉄梯子で一気に登ります。ここもなかなかきついですが、スカウト、保護者みんなで励ましあいながら登ります。その後はロックガーデンという苔むす岩と渓谷を登っていきます。最後にもう一つ小さめの滝に着いて、尾根道を戻ります。途中、カモシカがいる、という表示があって、「いればいいね」と話してたら、すぐ近くにカモシカがいたり、御嶽駅前ですべての生わさびを保護者の方も含めてほぼ全員が買い、夕飯で早速子供たちがご飯と一緒においしく食べたという予期せぬおまけもありました。



夏休みのお出かけがどこのおうちも出来なかった中、私も含めてほぼ全員が久々のハイクで結構疲れましたが、雨にも降られず（都心は雨だったようですが）、紅葉のピーク前の曇りでそれほど混雑もしておらず、結果的には絶妙なコンディションでできました。

夏休みのお出かけがどこのおうちも出来なかった中、私も含めてほぼ全員が久々のハイクで結構疲れましたが、雨にも降られず（都心は雨だったようですが）、紅葉のピーク前の曇りでそれほど混雑もしておらず、結果的には絶妙なコンディションでできました。

2021年11月14日（日）

【池袋防災館】

ビーバー隊隊長

草島隆行

次週のビーバーラリーのテーマが防災ということで、池袋防災館に行きました。ほぼ毎年行っていますが、今年はDVD視聴が進化していました。まずは地震体験です。スカウトは東日本大震災時の東京の震度であった震度6弱、大人は東北の震度だった震度7を体験します。何回も経験してはいますが震度7はなかなか暴力的です。次は煙での避難体験、そして、最後にVRでの防災体験です。VRでは、声を出さない、という注意に反して怒られたりしましたが、つつがなく終わりました。ビーバーラリーではきちんとできますように！



2021年11月21日（日）

【ビーバーラリー】

ビーバー隊隊長

草島隆行

今年もコロナ対策で団ごとに分散出発となったビーバーラリーとなりました。5団は最終の出発ということで、地区で募集した見学者を加えて20人位の大集団となりました。砧公園内に設けられた5ヶ所のチェックポイントで防災をテーマにしたゲームをしていく流れです。昨年は他団のリーダーの前で言うことを聞けずに正直少し恥ずかしい思いをしましたが、今年は出発前に釘を刺したせいか割とちゃんと出来ました。地区で受け入れた見学者で5団の見学者も来ていただき、スカウトも前週の防災館効果もあったのか全てのチェックポイントできちんと正解出来、見学者にもボーイスカウトの魅力を伝えられたかとは思います。



2021年11月28日（日）

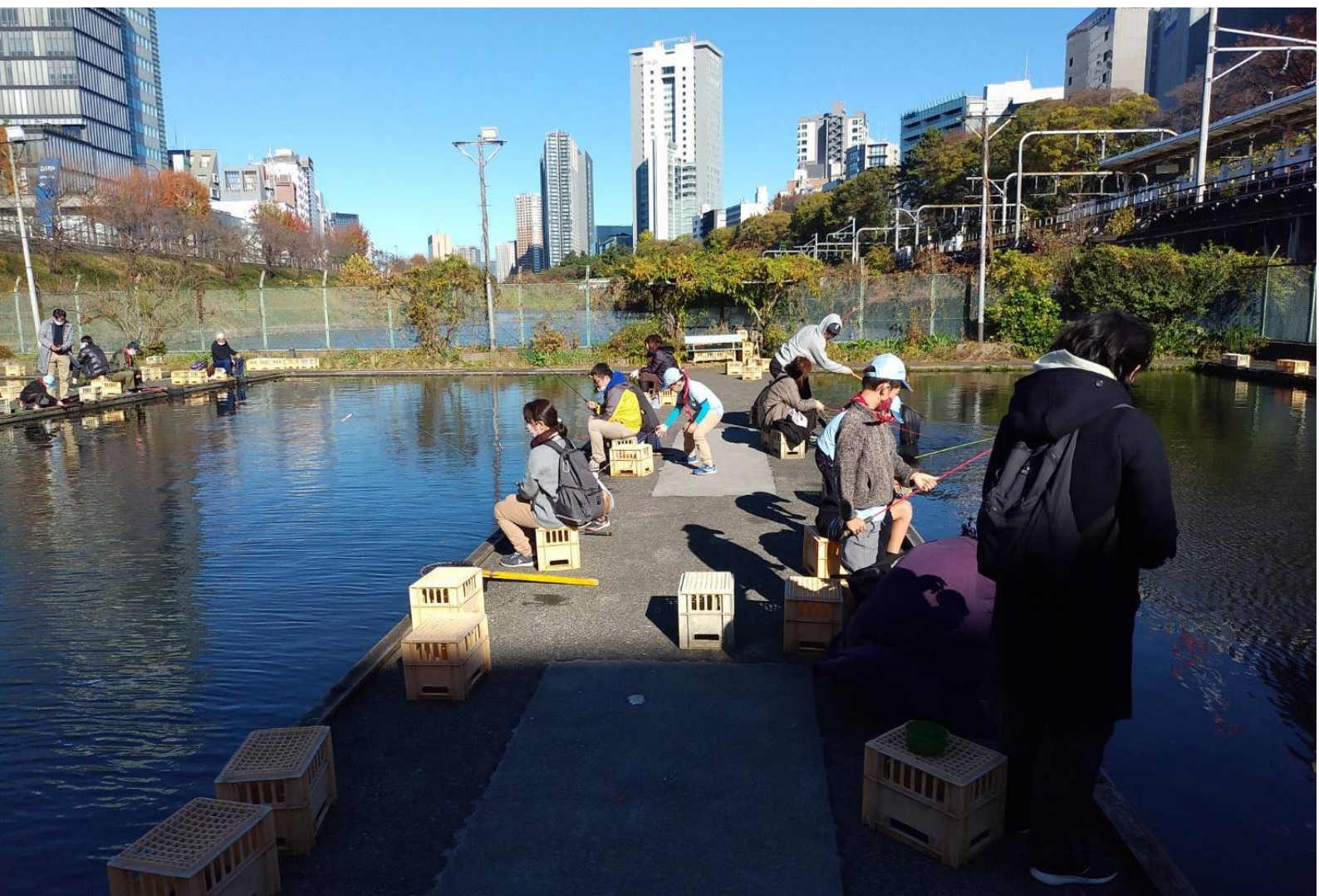
【都心ハイク】

ビーバー隊隊長

草島隆行

今年、皇居東御苑から北の丸、靖国神社、そして市ヶ谷の釣り堀というコースにしました。快晴、かつ風もない、という絶好の都心ハイク日和の中、まずは大手町に向かいます。大手門から入場すると門の規模に圧倒されます。そこから人工的に作られた急坂を上り、東御苑に入ります。内堀の向こうに見える大手町のオフィス街が素敵な展望台、江戸城の再現模型見学、そして忠臣蔵の舞台となった松の廊下跡を見た後に天守閣跡に登ります。天守閣そのものは焼失しているので石垣の台座だけですが、なかなかの景色です。そこから北の丸を経由して靖国神社に向かいます。本殿の奥にある庭園で食事をして、いよいよ釣り堀に向かいます。保護者も含めて釣れるまでの無言の時間、掛かったときの盛り上がりと楽しい時間を過ごし、予定の1時間はあまりのあっという間に終わったので30分延長したほどでした。

都心の秋の美しさ、そして鯉を釣るというなかなかない経験が出来た1日となりました。



2021年10月3日（日）

赤い羽根共同募金

カブ隊副長

高木裕美

気持ち良い秋晴れの空のもと、待ちに待った活動再開。例年は駅構内での活動ですが、今年は東急の許可が下りず警察署の道路使用許可を得て、二子玉川、上野毛、緑が丘駅付近の歩道上で行いました。

活動前に各組の DL と副長からレクチャーを受け、感染拡大防止に留意して活動開始。

緊急事態宣言が解除された最初の日曜日ということで、初めて実施した二子玉川は人出が多く賑やか。緑が丘、上野毛とも多くの方が足を止めてくださり、車の中からも募金してくださいました。駅員の方も募金に来てくれたのだとか。奉仕中「えらいね」「がんばってね」「ごろうさま」と温かい声をかけてもらい、スカウトたちはとても嬉しそう。充実した時間を過ごすことができました。

勇気と良い行いのシンボル「赤い羽根」。人と触れ合う機会が少ない中ですが、良い行いをして人の温かさに触れ、奉仕の心を養うことができました。来年は大きな声で呼びかけができるといいですね。



1組 DL

杉山明日香

10:30 からの募金活動がんばりました。組長次長は 3 回目ですが、今年入隊の 2 名が初めての募金活動で当初は恥ずかしそうでしたが、緊急事態宣言明けの人出が増えたざわざわした中で最後まで一生懸命よく通る大きな声で頑張ってくれました。



1 組くま

この間は遅刻してしまったけど、参加できてよかった。自分より小さい子も募金してくれて偉いと思った。千円も入れてくれた人もいて、びっくりしたけど嬉しかった。



2 組くま

今日の赤い羽根ぼ金は、とても良かったです。車の音にも負けないくらいで言えたい、「ありがとうございます！」もちゃんと言えました。と中、つかれてすわりこむ時もありましたが、最後までねばれて良かったです。ぼくにとっては、最後の赤い羽根でしたが、くいのない行動ができました。



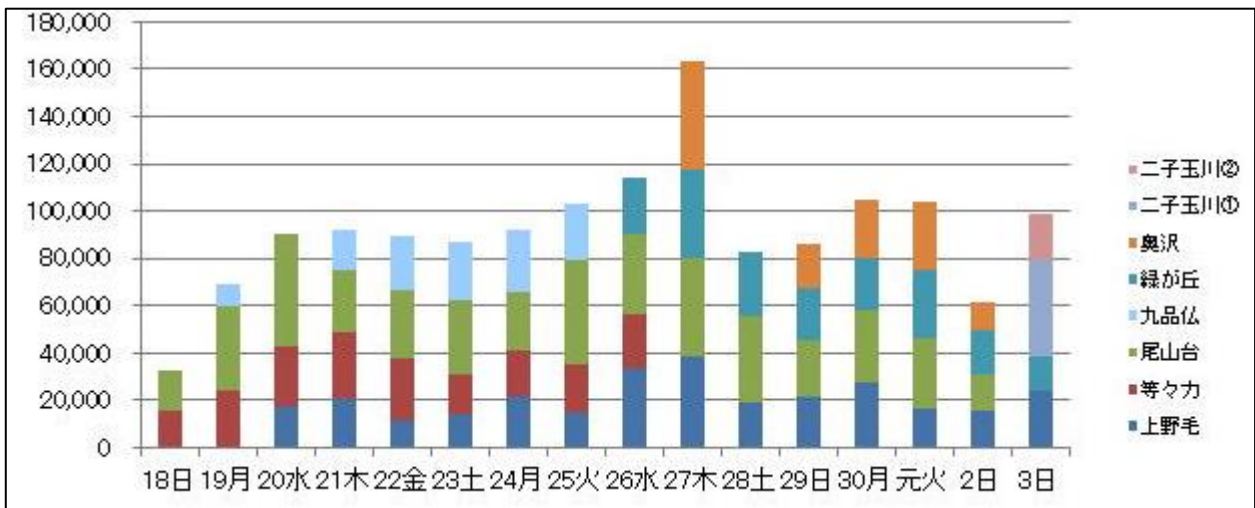
3 組くま

今回くみもかわって最初はきんちょうしたけど、募金活動を大きな声でせいいっぱいやったら、いろんな人が募金活動に協力してくれるひとがたくさんいて、緊張がほぐれ楽しい活動ができました。



4 組くま

久しぶりの活動だったけど 4 組は二人しかいなくて寂しかったです。募金活動はいろいろな人が募金に協力してくれて嬉しかったです。



カブ隊の毎年の募金結果の推移

2021年10月10日(日)

大山登山

カブ隊副長

三園真也

《トイレコントロール》

長時間の屋外活動、しかも今回は乗り換え移動が多く、登山中はトイレも限られる。どこでトイレするかが毎回課題。乗り換え時間の余裕の有無し、施設の

大きさ、タイムスケジュールの問題。今回もそれなりに設定していたが、突然のトイレアピールきたし(笑)。スカウトそれぞれタイミングが違うのは分かるけど、特に大きい方は深刻な問題…。

毎回、山中に置き土産をする事になってたが今回はセーフ☺

難しいのね(・ω・)

4組 DL

渋谷真紀子

久しぶりの屋外活動が大山登山となり、楽しい気持ちと、果たしてスカウトたちと一緒に山頂まで登りきれぬか不安を抱きながらのスタートでした。

悪天候と、まず初めのほぼ直角の階段登りで限界を感じましたが、周りの子どもたちの一生懸命に頑張っている姿に励まされ、元気をもらいながらなんとかみんなについていくことができました。

そしてとうとう山頂へ！霧が来ていましたが、雨も止み、カブ弁も楽しく食べることができて、達成感でいっぱいになりました！

スカウトたちも小雨に打たれながらも足場の悪い岩山を自分の力で登りきれたことは、かけがえのない経験と思い出になったことと思います。怪我もなく、みんな元気に活動を終わることが出来て良かったです。ありがとうございました。



2組くま

山登りすごく疲れました。行きの小雨が自然の扇風機みたいでした。帰りは雨が止んで下りは楽でした。



1組しか

今日は、大山に登山しました。晴れていると思ってたけど、途中から雨が降り出しました。ぬかるみが多くて、こげそうになりました。それでもみんな最後まで登山できて良かったです。



3 組しか

去年も大山には行ったけど、今年もとても疲れしました。山頂は霧が濃く、真っ白で上着を着ないと寒かったです。自分が疲れすぎてうさぎの子に気を遣ってあげられなかったので来年はもう少しがんばってみたいと思いました。

4 組しか

さいしょは雨がふっていましたが、と中から雨が止んでホッとしました。下りは雨のえいきょうで、すべて大へんでした。



2021年10月24日（日）

火起こし&テント設営

カブ隊副長

大西美由紀

今年度も残念ながらデイキャンプと夏季舎営が中止になり、火起こし体験、テント設営が出来ていなかったため、国旗掲揚をプラスした活動をすることにしました。

気持ちの良い秋晴れの中、等々力渓谷を通り多摩川河川敷へ。土手を降りながら、「富士山が見える！」とスカウト達は元気いっぱいです。この活動は昨年度もしていたので、くまスカウトのほとんどは慣れた様子で下級生をリードしてくれました。

私は火起こしを担当しましたが、去年はマッチを擦るのが怖くてなかなか火がつけられなかったスカウトも今年は見違えるほど上手に出来て、改めて何事も体験することが大切だと痛感。思った以上に早く火が燃え上がり、その後は焼きマシュマロを楽しみながら頂きました。

国旗掲揚、今回は全員体験出来てカブスカウトらしい活動になったと思います。テント設営も組で協力して頑張って撤収までやりました。

10月より活動再開になり、徐々にですが組の仲間意識も出来てきている感じします。2月に一泊舎営も計画されているので、前半の活動中止を取り返すべく積極的に参加して欲しいと思います。



1組しか

初めてマッチを使って火起こしをしました。そのあと、自分達でつけた炎でマシュマロを焼いてそれをクッキーにはさんで食べました。それがめっちゃくちゃ美味しかったです。あとハンマーでペグを打ってテントを完成させました。作るのに時間がかかったけど造る時、楽しかったです。



2 組くま

今日は、火起こし、国旗の上げ下げ、テントを立てる活動でした。火起こしでは、上手く火を付けられました。旗の上げ下げでは、地面に着かないように気をつけて出来ました。テントの時には、みんなと協力して早く出来ました。楽しかったです。



4 組くま

等々力渓谷は道が細くて通りにくかったけど自然がたくさんあってきれいでした。多摩川の河川敷について、テント組み立てと国旗掲揚と火起こしをやりました。火起こしは組対抗でどれだけ火が燃えあがっているかを競いました。その後マシュマロを焼いてスモアにして食べました。おいしかったです。次のいかだレースも頑張りたいです。



1 組
1 位



2 組
3 位



3 組
2 位



4 組
4 位

組対抗 火起こしスピード対決！

写真はそれぞれ、左上が点火後 30 秒、右上が 1 分、左下が 1 分半、右下が 2 分経過時点。

2021年11月7日（日）

【いかだ作り&レース】

カブ隊副長

本間千香

いかだ日和です。カブ隊だけですけどね！

10月から緊急事態も解除になり、活動も再開しました。スカウトたちの体力も落ちている中、軽〜く片道3.5キロ、往復7キロのちょうどいい感じのハイクも取り入れての活動です。

午前中は尾山台小のランチルームで、割箸7膳（カットしてもよい）、輪ゴム16本の材料を全て使って割箸いかだを各々のデザインで制作（ステキな作品が出来上がっているので写真を見てください）。うさぎは初めて、クマは年々先輩スカウトの作品を見てきているのでデザインを取るのかレースに臨むのかを考えて出席。今年は前回の活動の時に次回はいかだ作りなのでどないかだにするのか考えてくること！と言ふスカウトに伝えてみたところ、しっかり考えてきたスカウトが数名。その成果があり時間内に出来上がる率が今までとは違い早く制作できました。早速尾山台小を出て、いつもなら安全な住宅街を通るのですが今年は仲間になろうよ大作戦！（勝手につけてますが）とゆうことでスカウトの制服姿を見てもらい、ボーイスカウト活動してますアピールをしながら、緑泉公園に向かいました。公園に着き、カブ弁をいつもより早く食べ終えたスカウトはレース会場へ（川の流れや水量、障害物のチェックをしにきました）。

レースはまず、組ごとに順位を決め、そこから各組の順位でレースを競います。年間プログラムの中でもダントツ1位の活動だと思います。大盛り上がりです。動画で撮って載せたいぐらいです。私たち副長もその楽しそうな顔、声を聞きたくて頑張っています。

レースが終わり、みんな満足！レースの会話をしながら帰りは駒沢公園内を通り、またまたスカウト大作戦。たくさんの人に制服姿を見てもらい、キリッとしたのではないのでしょうか？コロナ禍に負けずこれからも活動をしていきますよ。活動の少なかった今年のクマは残り5ヶ月！楽しい思い出が残るように元気にいきましょう〜。



3組 DL

南達郎

毎年恒例のいかだ作りとあって、みんな思い思いのいかだを作りました。

デザインの良さとレースの速さが比例しないのが、このいかだ作りの難しさであり、楽しさでもありました。

子供たちも仲間を必死に応援して、テンションの高い一日でした。



1組くま

今日初めて組長やったけど、指示もちゃんとできたから、自信が付きました。

イカダは最初5位でビリだったけど、グループ分けしてから、1位になれて良かった。



2 組しか

ぼくは今回、デザイン賞をとれてうれしかった。前回は速いいかだを作り、3 位ぐらいだった。次は、速さで 1 位をとりたいと思った。



4 組くま

今日はカブスカウト最後のいかだづくりレースで、順位が個人で 2 位になれたし、総合順位も 3 位と去年より良い記録が残せて、とても嬉しかった。

いかだは、前は抵抗が少なくなるように、後ろ側は水の抵抗をうけられるように、三角形にして工夫したら、実際に良い結果を残せてよかった。

前回は副長や DL に相談したり手伝ってもらったけど、今回は自分一人の力で作ったので、達成感があった。



2021年11月21日（日）

【てくたくハイク】

カブ隊副長

本間千香

一年ぶりのてくたくハイクです。

昨年はカブラリーでの活動でした。午前中だけのハイクでしたので距離はそんなに歩いていません。今年はカブ隊例年のてくたくハイク企画が戻ってきました。カブ隊は九品仏コース、駒澤コース、等々力溪谷コースと3年の内に回ります。

その中でも、今年は石碑の多い等々力溪谷コースを回りました。緊急事態が解除になってから、大山登山、いかだレースと、少しずつ歩く距離にリーダーもスカウトも身体を慣らしてきましたが、久々のてくたくハイク、アップダウンの多い等々力コースは、カブ弁を食べた午後からはスカウトのあ～疲れた～もうダメ～と弱気な言葉が飛びかいたながらも地図をみて前に進みます。

疲れながらも石碑を見つけると拓本を嬉しそうにとる姿はかわいいです。

そしてまた弱気な言葉をいいながらの繰り返しです。毎年のお決まりなのでリーダーたちはわかっていて、そのタイミングでの元気玉（飴）に彼らは救われ、ラストスパートのてくたくハイクです。なかなか1日では周りきれないコースですが、時間も限られているので残り3ヶ所（2組の場合）を残しての集合場所へ向かう悲しさはいろいろと考えさせられるでしょう。そんな気持ちを来年の活動に活かしてほしいです。どの組も完歩はできませんでしたが、残っている石碑をお休みの日を利用して、ご家族で完歩していただけたら楽しいと思います。是非、この季節のいい日を利用してみてください。

完歩しましたら、本間まで提出して下さい。世田谷区より完歩キーホルダーがもらえるので、お渡しいたします。皆様、是非完歩してきてください。待ってます。



1組 DL

杉山明日香

組長以外初めてのテクタクハイクの参加で、勝手が最初は分からなかったスカウトたちでしたが、ルートを考えてもみんなで積極的に相談し合い、仲良く回ることができました。

1組しか



長距離で歩くのがとても大変だったけど、宝探しをしているようで楽しかったです。小さい文字が浮き出てくるのがすごかったです。終わりの時間をリーダーが計算してくれてすごいなと思いました。



2 組くま

今回は、てたく
等々力溪谷コース
を歩きました。自分
の中で、初の完歩
を目指しましたが、
できませんでした。
それでも、2 組で協
力し、団結して歩い
て 37 個もまわられ
たので、よかったです。



4 組しか

テクタクハイクでは、みんなの心を一つにできたとおも
います。

3 組くま

今日ボーイスカウトでてたくハイクに行きました。40
ヶ所中 31 ヶ所も行けて自分なりに、高得点だと思
ったのですが、5 秒の差で時間より遅れてしまい減点
になってしまいました。その 1 秒単位の遅れに悔しかっ
たので、今度は 1 秒でも早く計画的にてたくハイクに
行けたらいいと思います。



2021年10月24日(日)

【ラリーを歩こう】

オットセイ班

僕は、久しぶりにたくさん歩いたので、すごく疲れました。始めは寒かったけど、活動していたら少しずつ暖かくなりました。これから、体力をつけていきたいです。



カモメ班

今回は班長がなくて自分が班長代理でした。とても緊張したけど刃物の使い方やロープの結び方などがしっかりできたと思います。次の活動のBSラリーでは1位を目指したいです。



カモメ班

今日のラリーは歩くのに疲れましたが、問題は楽しかったです。手旗は受信で少しミスをしてしまいましたが、解読では間違えなくて安心しました。ロープではまだできない結び方もありますが、少しずつ覚えて行こうと思いました。

トナカイ班

11月7日にBSラリーがあるので、手旗や、包帯の巻き方を覚えておこうと思います。



2021年11月7日(日)

【BS ラリー】

オットセイ班

BS ラリーに参加して心に残ったことは、手旗信号のミッションで、僕がカメラに向かって信号を送った場面です。送る信号の手の向き、腕の角度などを気をつけなければなりません。ミッションをクリアした時は、さすがかったです。運の悪さもあり結果は2位となりましたが、来年は1位を取りたいと思います。

オットセイ班

今日はBS ラリーで久しぶりのボーイスカウトでした。僕は自分が思っているほどできなくて、ロープ結びなど苦戦することが多く、上手いきませんでした。次は頑張りたいです。あと、今日たまたまクーピーを持っていて褒められたことが嬉しかったです。



カモメ班

ラリーでは合同班で次長でした。課題とか拓本がほぼできたので2位になりました。次は優勝を目指したいです。



カモメ班

今日のスカウト活動では、途中走る場面が多く疲れました。自分が活躍できた場面が2つほどしかありませんでしたが、結果的に2位になれたのでよかったです。今後、ロープ結びをもう少し覚えたいと思います。



カモメ班

僕は今回を含めて2回目のスカウトラリーでした。1回目の時と違って、2回目は自分が班を動かしていたので、結構大変でした。まあ結果は2位だったので良かったです。

トナカイ班

今回の活動は、BS ラリーでした。途中で僕が地図を読み間違えたり、初めて班長として活動したため、上手く班員をまとめられることができず、タイムロスがあったりしたけど、結果は4位でとても嬉しかったです。スタンプや手旗信号の解読などの課題に班員がしっかり向き合っていて取り組んでいたからこそ4位を獲れたと思います。もちろん4位という結果で満足はせず、入賞と優勝目指してこれからも頑張っていきたいです。

トナカイ班

BS ラリーでは、スピードが遅かったので順位に入れなかったのですが、これからはもっと次の BS ラリーのために上手く立ち回れるよう、持久力などをつけれるように努力したいのと、地図をもっと読めるようにしたいです。



2021年11月20日(土)～21日(日)

【1泊キャンプ in 八王子】

オットセイ班

僕は、初めての班長でした。とても大変そうで不安もありました。でも、頑張ろうと思いました。カブで班長の経験もありましたが、それよりもっと大変でした。カブみたいに副長や隊長が助けてくれる、そんな甘いものではなく、班長自身が班をまとめたり、指示を出したりするので、カブとはレベルが違って大変だったし、失敗もあったけど、最後までしっかりと出来たと思います。これからもこのような機会があったら、この時よりも成長してもっと班をまとめられるようにしたいと思いました。



オットセイ班

キャンプは、すごく寒かったです。寒くて眠れませんでした。一番の思い出は、台所を作った事です。指揮もできる様になりました。ボーイになって初めてのキャンプ、色々な経験ができて楽しかったです。





オットセイ班

お米を炊いたが、火力が強すぎて米が固くなり食べられなかった。次回キャンプでお米をたく時は火加減に気をつけて美味しいカレーを食べられるようにしたいと思った。



カモメ班

初めてのソロテントでよく眠れなかったけれど、たちかまでカレーを作ったり、きれいな朝日を拝んだり、グリーンバーに参加したり、いろいろできて楽しかったです。



カモメ班

僕は、キャンプに途中から行きました。しかし、夜ご飯はうまく作ることが出来ました。夜ご飯はカレーライスで、カレーはトロトロしたルーに出来、ご飯は焦がさずにもちもちとしたもち米になったので美味しかったです。次の日のおにぎりがおもちみたいになっただけで、テントの片付けは上手く出来ました。A型テントのフライや本テントの屋根の部分の部分を畳むのに時間がかかりました。途中から行ったキャンプでもすごく楽しめたので良かったです。





カモメ班

1 日目に風邪をひいてしまって営火に参加できなかったのが残念でした。ですが次の日は何事もなかった様に活動出来て良かったです。次にキャンプがある場合は絶対に風邪を引かないようにします。

カモメ班

ボーイになってはじめてのキャンプでした。コロナで活動ができなかったので、楽しみにしていました。山だと思っていたら山でなく、楽でした。食事もカレーがおいしく、ご飯が飯ごうでおいしくできました。スタンプの時間が短くて残念でしたが、ソロテントの中は快適で、思ったよりさむくありませんでした。また、キャンプができたらいいです。



トナカイ班

キャンプでは、テントや釜戸、A テン、机などを早く作られるようにしたいのと、飯盒やカレーなどを上手く作れるようにしたいのと、もっとすぐに火を付けれるようにしたいです。



2021年11月

【菊章に向けて】



青木睦歩

去年と今年は、新型コロナウイルスにより、全員が集まったの活動というのは難しい状況だ。その中で、菊章の課題を進めていくのはとても困難なことだった。特に、一般家庭にないモノを扱う課題は、隊での活動がないことが懸念点となっていた。その課題をクリアできたのは、多くの方に支えられてからだ。ご支援してくださった皆様、ありがとうございました。

このような様々な難題の中で、特に大変だった2つについて書こうと思う。

まず1つ目は、「水の濾過（ろか）」についてだ。この課題は、自分で簡易濾過装置を作って行う必要があるため、材料を集めるのにとっても時間が掛かった。



次は「ホワイトガソリンランタン」だ。これは一番最後まで残っていた課題だ。キャンプ好きの家庭でない限りほとんどの場合でホワイトガソリンのランタンは家においていないと思う。自分の家も例外ではなくランタンは持っていなかった為、課題に取り組むことができなかった。そこで母がカブ隊のリーダーであることもあり、カブ隊の隊長からランタンを借りることができた。



会議報告

■ 団会議：11月27日（土）20:00 @奥沢地区会館

● 各隊活動報告/予定共有

- ✓ 青木 VS、菊スカウト章地区面接申請。
- ✓ 地区 BVS リー（11月21日）体験に、区内 70 家庭が参加。
- ✓ 第 25 回世界ジャンボリー（2023 年 8 月@韓国）、参加希望 6 名が申し込み（VS より 1 名、BS より 5 名）。
- ✓ 70 周年団キャンポリー、候補地 2 か所（山梨県・茨城県）を下見した上で早期決定。
- ✓ 「救急箱の新常識」（SCOUTING 2021 年 11 月号, P.14 参照）
→各隊中身の点検を実施すること。

会議予定

■ 団会議：12月18日（土）20:00～ @奥沢地区会館

※尾山台地区会館は改修工事のため年内休館。



編集担当より

カブ隊副長

清水虎之介

お久しぶりです、カブ隊副長の清水です。

今号より、さくらの編集を担当させていただく事になりました。宜しくお願い致します。

さて、さくらの編集を担当するにあたって、自ら手を挙げて立候補したわけですが、その理由として以下の2点があります。

1点目は、4月に就職してから5団の活動に参加できていなかったこと。15年以上お世話になった5団に対して、何か遠くからでも貢献できることはないかと考えていました。

そして2点目に、さくらの更新が5月以降ストップしていたこと。

この2つがちょうど重なったことをきっかけに、さくらの更新をお手伝いする形で5団へ恩返ししていこうと決意し、手を挙げるという流れとなりました（これについては次号以降のどこかで詳しく書ければ、と思っています）。

こうして11・12月合併号から編集を担当させていただく運びとなりました。が、初っ端から更新がかなり遅くなってしまいました。すみません！！次号からは、10日までには更新できるようにしてまいります。

表紙のタイトルの部分は、毎月神田RSに作ってもらいながら、これから更新を続けていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

編集・校正・校閲方針について

ローバー隊隊長

渡口要

リニューアルした「さくら」の編集・校正・校閲方針は、各隊の意向に従って以下のようにはしました。

1. ビーバー隊・カブ隊のスカウトの文章には、一切手を加えない。
2. ボーイ隊のスカウトの文章は、明らかな誤字脱字だけ修正する。
3. ベンチャー隊のスカウトの文章は、誤字脱字や文法、語彙、論理、修辞について修正する。
4. ローバー隊のスカウトの文章は、ベンチャー隊に加えて内容にまで踏み込んだ全面的な修正・改変を行う。
5. スカウト以外の文章については、ベンチャー隊と同様の方針を基本にして、執筆者の意向を汲んで適宜修正を行う。

